

其の過去に就ける動向を見るに、漸く反動的団体である。曰く、総同盟 曰く、海軍協会・海軍協同会は、曰く、日本造船労働者同盟中の石川島自強連会の如きは、こながら、暴力団体そのものである。此斯く反動的・反階級的団体と我が左翼とは肩を並べ、二行の事を言わしむるものがある。 云々。

高田労働立法促進委員会に就て（五月廿日）総同盟が全国労働者を排撃し、と事、但し、促進委員会がクラブ等が自由を決定し、と事情、然るに、四月を経るが、經つた内に、変更の小组等、これ加入する事となつた。其の要即ち、裏には、松本社会局長の該委員会代表者を招待し、（クラブ結成の前にして）クラブ結成を辭退せしむるものがある。云々。

かゝる全国労働者の中にも、反対があるのを押切つて、何故にクラブに加入するの必要があるか。又、全国労働者支持の友誼団体をし、全国労働者が、高小しめた。全国労働者代表を、議津備会を解散し、何故にクラブに加入するの必要ありや。云々。我々日共反動的・緩急的・分類的・主義的クラブに對して、断平として、排撃すると共に、全国労働者連合に、此のクラブから脱退すべきである事を主張するものがある。云々。

此等は、全代議院議員、全国労働者の如く、全労働階級の如く、友誼団体との緊密提携の如く、議院の冷靜なる判断を下さず、我々のクラブ排撃手段を、賛成せしむる人事を、切望するものがある。云々。